

新型コロナウイルス感染拡大防止のための利用ガイドライン

【宿泊研修でご利用の団体用】

国立中央青少年交流の家では、新型コロナウイルス感染の防止の為、『施設内での3密の回避』、『徹底した消毒』そして『職員の健康状態の聴取』などの取り組みを行います。

皆様に安心してご利用いただけるよう、職員一同最善を尽くして参りますので、どうぞご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

1. ご利用申込みからご利用まで

- 本ガイドラインをお読み頂き、ご理解頂いたうえでご利用ください。
- 引率者を含めた参加予定者全員及び同居する家族への事前の健康状態を聴取し、利用前に以下の諸症状のいずれか1つでも確認された方（家族含む）は、当該症状の回復が見られた場合であっても参加を控え（参加が可能な旨、医師の診断を得た場合を除く。）ていただきますようお願いいたします。また、発熱とは平熱比+1度以上を意味しますので、**参加者の平熱を事前に確認**いただくようお願いいたします。

「発熱」 「息苦しさ」 「強いだるさ」 「咳、のどの痛み」

- ご利用期間中、参加者の皆様の検温をお願いします。各自で**体温計を必ずご持参**ください。
- アルコール消毒液など各団体にてご用意ください。
- 体調不良者が発生した場合は**速やかに帰宅できるような体制**を整えてください。
- 団体内で全員の健康状態を把握し共有できる体制を確実に整えてください。
- 体調不良者の発生を想定し、待機車両を用意するなど、診療機関への搬送ができる体制を整えてください。
- ご来所にあたり、貸し切りバスを利用される場合は、「貸切バス旅行連絡会」作成の「貸切バスにおける新型コロナウイルス対応ガイドライン」を参照し、移動時における感染リスクの回避に努めてください。

http://www.anta.or.jp/law/pdf/covid-19_guideline_bus.pdf

感染症拡大防止に
ご協力ください



2. 利用期間中について

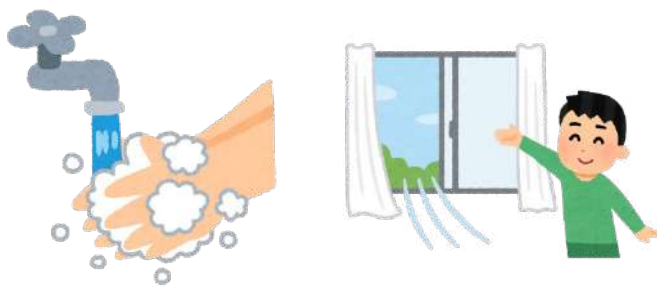
【体調管理について】

- 引率者を含めた宿泊利用者全員に**健康状態の確認**をお願いします。
参加者各人の健康状態を団体独自の方法にて確認いただくようお願いいたします。毎日16:30（冬時間：10月中旬～3月初旬は16:00～）からの代表者連絡会において引率者を含めた宿泊利用者全員の健康状態を報告いただくをお願いします。また、退所から5日間は、前述の症状が確認された場合は速やかに国立中央青少年交流の家に報告いただきますようお願いいたします。
- 感染防止の基本「**手洗い**」「**十分な換気**」「**咳エチケット**」のご協力をお願いします。

朝・就寝前の検温 と健康チェック



「手洗い」 「十分な換気」 「咳エチケット」



【生活・活動面について】

- 食事は基本buffet方式となりますが、人数によっては盛り付け対応の場合もございます。食事の前には手洗い・手指の消毒を徹底し、レーンにおいては間隔を開けて並び、なるべく会話を控えてご利用ください。
- 食事をする際は、座席の間隔をできるだけ空けて、飛沫を飛ばさないよう可能な限り会話を控えてください。テーブルの中央にはアクリル板を設置しております。
- 食堂を使用せず食事場所を分散させる手段として、お弁当の注文も可能ですので、ご利用ください。
- 入浴の際には、可能な限り混雑しないよう時間配分のご配慮をいただくようお願いいたします。また、脱衣所でも可能な限り会話を控えてください。
- 宿泊室・研修室など密になる場所は**定期的な換気**を心がけてください。
- **使用した研修施設および宿泊棟の、ドアノブ、手すり、スイッチ、使用した洗面所、研修室の机、椅子等の共有部分は、接触後の手洗いを行うとともに、退室前には消毒液を用いて消毒作業を実施してください。**
- 宿泊棟の配室は、団体ごとでの棟の割り振りとし、空いていれば余裕を持たせた配室など可能な限り配慮するよう努めます。
- 飲食を伴う懇親会は施設からの遵守事項にしたがって実施してください。

定期的な換気



使用した研修施設・宿泊棟 の消毒作業



□ 熱中症の予防のため、次の行動を心がけましょう

- こまめな水分補給を！のどが乾く前に、1日1. 2Lリットルを目安に水分補給をしましょう！
- 換気が十分されている。人と十分な距離が取れる場合にはできる限りマスクをはずしましょう。

熱中症対策

距離を十分取る
水分をこまめに

屋外で十分な距離が取れる
場合はマスクをはずす。



- 朝、夕の集いについては制限を設けず実施しております。（朝・夕食時間の調整次第では実施しない場合がございます）タベのつどいの交流ゲームのみ中止しています。
- 活動プログラムは、感染症を踏まえ、実施困難または実施にあたり配慮をお願いするものがありますので、活動プログラム調整の際には、ご協力をお願いいたします。
- 保健室のご利用につきましては、当面の間外傷者対応のみとさせていただきます。
- 退所点検の後、空気の入れ替えを行いますので、入室は15時以降となりますのでご了承ください。
- 入所の際に、引率の方に「宿泊棟退所点検チェック表」をお渡ししますので、最終日はその内容に基づき、宿泊棟の清掃活動を実施してください。また、宿泊棟の各部屋に「清掃マナーカード」が貼付してありますので、チェック項目を団体間で共有してください。なお、清掃にあたり、以下、特にご留意ください。
 - 最終日は、宿泊棟の清掃及び消毒作業実施の後、退所点検を受けて退出してください。なお点検には、できる限り各部屋1名以上残り対応いただきますようお願いいたします。
 - トイレ・洗面所・ロビーなど共用部分の清掃もお願いします。
- 職員による点検にて不備があった際には修正をお願いいたしますのでご協力ください。

「宿泊棟退所点検チェック表」に基づいた宿泊棟清掃と消毒作業をお願いします。

掃除



引率者による確認



窓開け・消毒



職員による点検

8:45



3. 体調不良者の報告について

- 各参加者の健康状況をこまめに観察し、体調の把握に努めてください。
- 利用期間中に疑いのある体調不良者が発生した場合は、**速やかに携帯電話か内線にて事務室へ報告**してください。

連絡先：携帯電話 0550-89-2020 内線電話 215 または 216

- 体調不良者（感染症の可能性のある方）が出た場合、指定された個室に隔離し、発症者の保護者、家族等に連絡し、ご帰宅の体制を整えてください。
- 症状が確認された方及び、接触した方は他人との接触がないよう、十分にご配慮ください。
- 新型コロナウイルス感染症罹患者（疑い含）が発生した場合には、責任を持って抗原検査、医療機関の受診、または帰宅の準備等を行っていただくようお願いいたします。

4. ご利用後の体調不良があった場合

滞在中及び帰宅後5日以内に新型コロナウイルス感染症と診断、又は疑う症状が見られる方がいた場合には、**当施設まで必ずご連絡**いただきますようお願いいたします。